保護者・介護者向け情報：栄養が重要な理由

栄養が重要な理由

栄養は、お子さんの体力を保ち、治療に耐え、感染症と闘い、より早く回復する助けになります。治療中の体は普段よりもはるかに懸命に働いているため、少量の食べ物や水分でも大きな意味があります。

日々のケア

- 一度にたくさんではなく、2〜3時間ごとに少量の食事や間食を勧めましょう。
- 体力と回復を支えるため、エネルギーとたんぱく質が豊富な食品を選びましょう。
- 少量ずつでも、一日を通して水分をとるよう促しましょう。
- お子さんが食べたい食品を選べるようにしましょう。柔軟な対応が役立ちます。

注：食欲に波があるのは自然なことです。完璧を目指す必要はありません。毎日、できる範囲で栄養を届け、お子さんを支えることが大切です。

治療中に優先したい栄養

項目	優先度スコア
水分補給	90%
エネルギー	85%
たんぱく質	80%
電解質	75%

ケアの各段階における栄養の重要性

段階	重要度スコア
診断時	70%
治療中	95%
再発時	100%
治療後の生活	85%

資料シリーズ3.1a（保護者向け簡易ガイド：栄養が重要な理由）

ウィルムスがん財団（WCF）

ウィルムスがん財団（WCF）は、小児腎がん（特に、一般にウィルムス腫瘍と呼ばれる腎芽腫）の影響を受ける子ども、家族、医療機関を支援し、そのニーズを代弁する慈善団体です。啓発、教育、権利擁護、早期発見、治療、支援に関する国際的なプログラムを確立し、この病気の広がりに取り組むことを使命としています。

このWCFガイドは教育目的の資料です。カナダ、米国、欧州の国際的な小児がん診療基準に基づいています。ご心配やご質問がある場合は、資格を持つ医療専門家にご相談ください。

© 世界保健機関（WHO）。ウィルムスがん財団（WCF）との協力のもと、許可を得て使用しています。CureAllはWHOの「小児がんに関する世界的イニシアチブ（GICC）」の一環です。WHOは特定の団体、製品、サービスを推奨するものではありません。

© ウィルムスがん財団 | 無断転載を禁じます